

30004 キリスト教福祉 Christian Welfare		1年次～ 前期 2単位																	
担当者	山中 俊克	履修可能学科	N																
		関連資格																	
サブタイトル	キリスト教による人間理解と社会福祉の実践																		
授業内容 ・ ねらい	<p>社会福祉の歴史的発展の流れを見るとときに、キリスト教が与えた影響は非常に大きいといえます。そして、キリスト教の信仰に基づいて生きた人、あるいはキリスト教信仰により社会福祉の実践に携わってきた人々の生き方に着目することは、社会福祉とキリスト教との関係だけではなく、キリスト教の基礎となっている聖書について学ぶ機会になります。</p> <p>この授業では、まず福祉が対象とする「人」を、聖書ではどのようにとらえているのか、キリスト教に基づく人間理解を深めることを目的とします。神の側からみた人間理解といえるでしょう。また、生活をしていく上で困難を抱えた人々を支えたキリスト教社会福祉を実践した人々のはたらきを通して、生きる意味、他者の生活を支える意味について考察します。</p>																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 授業のオリエンテーション</td> <td>9. キリスト教社会福祉実践者（石井十次）</td> </tr> <tr> <td>2. 社会福祉とは何か</td> <td>10. キリスト教による人間理解③（障害時・者）</td> </tr> <tr> <td>3. キリスト教の信仰の意味と役割</td> <td>11. キリスト教に寄る人間理解④（家族）</td> </tr> <tr> <td>4. 人間とは何か</td> <td>12. キリスト教信仰による生き方（水野源三）</td> </tr> <tr> <td>5. 生と死の問題</td> <td>13. キリスト教による人間理解⑤（高齢者）</td> </tr> <tr> <td>6. キリスト教協社会福祉実践者（マザー・テレサ）</td> <td>14. キリスト教と社会</td> </tr> <tr> <td>7. キリスト教による人間理解①（ジェンダー）</td> <td>15. まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. キリスト教による人間理解②（子ども）</td> <td></td> </tr> </table>			1. 授業のオリエンテーション	9. キリスト教社会福祉実践者（石井十次）	2. 社会福祉とは何か	10. キリスト教による人間理解③（障害時・者）	3. キリスト教の信仰の意味と役割	11. キリスト教に寄る人間理解④（家族）	4. 人間とは何か	12. キリスト教信仰による生き方（水野源三）	5. 生と死の問題	13. キリスト教による人間理解⑤（高齢者）	6. キリスト教協社会福祉実践者（マザー・テレサ）	14. キリスト教と社会	7. キリスト教による人間理解①（ジェンダー）	15. まとめ	8. キリスト教による人間理解②（子ども）	
1. 授業のオリエンテーション	9. キリスト教社会福祉実践者（石井十次）																		
2. 社会福祉とは何か	10. キリスト教による人間理解③（障害時・者）																		
3. キリスト教の信仰の意味と役割	11. キリスト教に寄る人間理解④（家族）																		
4. 人間とは何か	12. キリスト教信仰による生き方（水野源三）																		
5. 生と死の問題	13. キリスト教による人間理解⑤（高齢者）																		
6. キリスト教協社会福祉実践者（マザー・テレサ）	14. キリスト教と社会																		
7. キリスト教による人間理解①（ジェンダー）	15. まとめ																		
8. キリスト教による人間理解②（子ども）																			
教科書 参考書	教）石居正己・熊澤義宣監修、江藤直純・市川一宏編集『社会福祉と聖書』（リトン）、聖書																		
評価方法	出席状況、授業態度、課題レポート、および定期試験などの総合評価をします。																		
事前準備学習 履修条件等																			